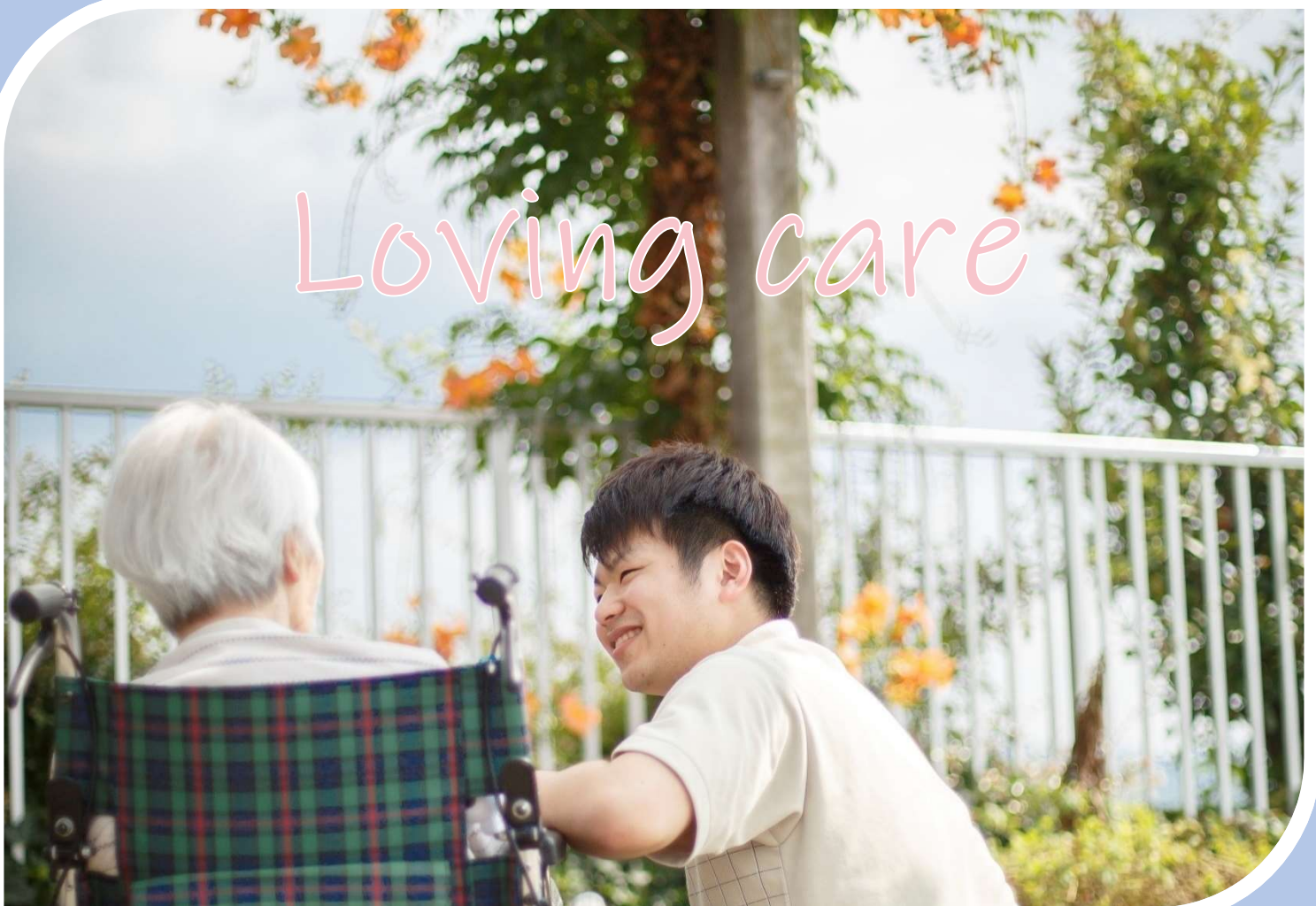


きらら

VOL.19
autumn・winter

Loving care



-Contents-

- 前田本部長挨拶
- あんり2階活動紹介
- あんり3階活動紹介
- ゆうり2階取り組み紹介
- 生活支援課・事務部門からお知らせ
- 機能訓練指導員活動報告
- topic NST（栄養サポートチーム）役員紹介

ホームページはこちらです



ごあいさつ

平素より法人運営にご支援賜り、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、施設運営も大きく変わりました。なによりご家族様と自由に会うことができない状態を強いたことには、本当に心を痛めます。入居者様の命をお預かりしている限り、感染症対策に妥協はできません。現在規制は解除されましたが、まだ自由な行動が可能になったわけではありません。施設でも徐々に面会の緩和等行っておりますが、以前に戻るには時間がかかると思います。

よく皆様が楽しみにされていた夏祭り、カナン祭での笑顔満開の情景を思い出します。現状できることに最大限取り組む。ユニットごとなど規模は小さくなりますが、入居者様に喜んでいただける行事は随時行っております。そして、ホームページ等で発信させていただいておりますのでよろしければご覧ください。

コロナ禍のこんな時だからこそ、よりご家族様に安心していただける運営に努めてまいりたいと思っております。皆様今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



本部長 前田淑子



あんり2階

あんりの屋上でバーベキューパーティー

みんな大好きバーベキュー



新型コロナウイルスの影響で外出ができなかったのが、天気の良い日に屋上でバーベキューをしました。外で食べるお肉は特別美味しいですね。この日は天気が良く最高でした!!

太陽の光が気持ちいい



太陽の光を浴び、外の空気を吸っての食事はとても楽しそうでした。みなさんとびきりの笑顔で美味しそうに食べてくださり素敵なお時間を過ごせました。

景色が最高なんです

あんり屋上からは見晴らしがよく景色が最高なんです。金剛山や葛城山、二上山まで一望できます。また、PLの塔もよく見え、PLの花火も良く見えますよ!こんなロケーション中の食事は最高です!!



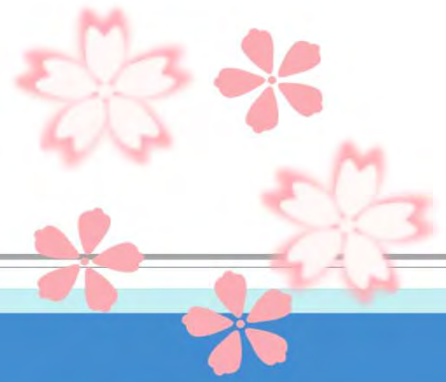
お皿を片手にご機嫌!!
いつもと違う食事で、
食欲も倍増です。

暑い日にはかき氷

今年の夏も暑かったですね。こんな時は、見た目にも涼しいかき氷が最高です。ご自分でかき氷機を使って楽しむ方もおられましたよ。味は、フルーツ・ハワイ・メロン・イチゴ・練乳を準備しました。好みはそれぞれで、みなさん思い思いのシロップをかけて味も楽しんでおられました。暑い日にはかき氷!! 今後はあんり2Fの定番になるかもしれませんね。




あんり3階



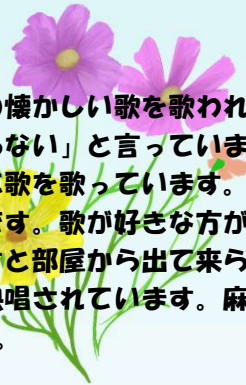
あんり3階の日常



 **カラオケに麻雀
活気にあふれています!!**



毎週火曜日に、音楽療法があり昔の懐かしい歌を歌われています。若い職員は「こんな歌知らない」と言っていますが、いつの間にか入居者様と一緒に歌を歌っています。毎週金曜日は、カラオケと麻雀の日です。歌が好きなので、カラオケの音楽が鳴りだすと部屋から出て来られ集まります。皆さん十八番の歌を熱唱されています。麻雀は職員も一緒に入り楽しんでいます。



お部屋で女子会

お友達と乾杯🍷話がつきないのが女子会です。どんな話をしてるのか気になるところですが、当然内緒ですよ♥



至福の時間

今日も一日お疲れさまでした!! なんて聞こえてきそうですね。

夜の楽しみ♥

ゆური2階



ハロウィンパーティー



今年度は新型コロナウイルス蔓延防止のため、ゆური全体としてハロウィンパーティーを開催しました。ハロウィンパーティーをより実感していただけるように看板作成の時から入居者と職員が協力して準備を行っており、準備段階から「楽しみだわ」「何してくれるのかな?」と期待の声が多く聞こえてきました。開催当日は、男性職員がセーラー服を着たり、某お笑い芸人のコスプレをするなどして、入所者様の満面の笑みが見られました。コロナウイルスが収束することを願いつつも、職員一同今後も入居者様が喜んでくださるような企画を行っていきます。

昼食は松茸おにぎりや栗おにぎり、天ぷらやサンマの炭火焼きなど季節のメニューを考案。入居者様の目の前で料理しました。デザートは数種類用意し、お好きな物を選んでいただきました。食後は入居者様より「いつも食べへんぐらいよほれました」と喜ばれていました。



生活支援課



待ちに待った新しい福祉車両が令和3年10月に納車されました。日産セレナの福祉車両です！見た目もいいですが、乗り心地も最高です。この車、通常の福祉車両と同じように後部座席に車椅子を載せることができますのですが、それだけではないんです。

なんと！助手席が電動で迎えに来てくれるんです！車に乗り込むには段差があり、苦労される方がたくさんおられます。そういった方のために電動で助手席が迎えに来てくれる機能があるんです。この機能を使えば、乗り込む際に段差を上がったり体の向きを変えする必要はなく、スムーズに乗り降りすることができま

す。実際に自分も試しましたが、普通の椅子に座るような感じで気軽に乗ることができました。シートステイ送迎時にとある利用者様に試していただきましたが、「これは素晴らし！価値のある車だ。」と大変好評でした。

これから安心・安全な送迎に努めさせていただきます。

事務部門

新型コロナウイルスの感染状況が少し落ち着いてきたようではありますが、油断はできません。そのため、感染予防対策として、毎日交代でスリッパのアルコール消毒を行っております。

来客が多い時は、日に何度も消毒しております。ご家族様、来客の方に安心して過ごしていただけるように、これからも感染対策の徹底をまいります。

まだまだ面会制限もあり、ご迷惑をおかけいたしますが、以前の様な日常生活を送れる日が訪れますように心から願っております。



殺菌スリッパ保管庫を設置しました

特養部門 機能訓練指導員



「入居者様、職員の安全・安心は等しく大切である」を理念に掲げ、今後も継続して取り組んでいきます。

「入居者様、職員の安全・安心は等しく大切である」を理念に掲げ、今後も継続して取り組んでいきます。

これまで、負担の大きい抱え上げる介護をすることが常態化し、痛い思いをしながら業務を行いその結果、腰痛が原因で介護の仕事を諦めてしまう職員は少なくありませんでした。この状況を変えなければならぬという思いから、当法人の取り組みとして平成二九年十二月から専門のプロジェクチームを立ち上げ、『セーフティケア』を開始されました。

『セーフティケア』抱え上げない介護』の実現に向け、床走行リフトやスライディングボード、ラクラクスを導入し現在に至ります。

こんには。あんり所属の津熊(左)とゆうり所属の三浦(右)です。

特養の機能訓練指導員は入居者の残存機能を評価し、その方の身体状況に適した介助方法の選択やポジショニングを行い、安全な食事の提供、拘縮・褥瘡予防や個別の運動療法に日々努めています。



床走行リフトでの移乗の様子



左：スリングシート 右：床走行リフト

床走行リフト

これまで重介護の方に対する移乗方法は介助者が二人以上で抱え上げる方法が当たり前でした。床走行リフトを使用すれば介助者は一人で行え、スリングシートを使用することで入居者様への負担が大幅に軽減し、安全かつ安楽な支援が行えています。全身の緊張が緩み座位姿勢が安定する等の効果が見られ生活リハビリの一つとして取り組んでいます。

スライディングボード

安定して座ることが難しい方が対象に使用しています。ベッドと車椅子間の移乗動作では必ず体を捻る動きがあります。立位が難しい方の身体を捻るとケガに繋がる恐れがあるため、ケガの予防かつ抱え上げることなく安全な移乗方法として活用しています。



スライディングボードでの移乗の様子



ラクラクスでの移乗の様子



ラクラクス

重介護の方を寝たままの姿勢で楽に移乗が行えます。特に入浴介助(ストレッチャー浴)の際は、裸の状態では濡れているため移乗介助する側のリスクは非常に高くなります。ラクラクスを使用すれば、寝たままの状態に入居者様の身体の下に敷き込み、全身を支え板を軸にしてシートが回転することで抱え上げることなくスムーズに横へスライドができ安全な移乗が行えます。

canaan.NST

(カナン栄養サポートチーム)

Managing staff introduction

いぬい歯科医院
歯科医師
乾 慎太郎



NSTマネージャー
看護・生活支援課長
島 宗充



NSTリーダー
管理栄養士
大杉 有紀



NST副リーダー
機能訓練指導員
三浦 啓介



NST副リーダー
介護職員
水口 和人



「安全に美味しく食事を食べていただくためのサポートチームです」

看護・生活支援課長

島 宗充

NST（栄養サポートチーム）は平成28年4月に創立し現在に至ります。当初はNSTリーダーとして活動をしていましたが、今年度からマネージャーという立場でチームのマネジメントを行っています。

NSTは創立から様々な取り組みを行っており、成果としてはNHKワールドJAPANの出演や、近隣病院との合同研修、法人オリエジナルの食事形態開発、嚥下の見える化を目的としたGOKURI（非侵襲的嚥下評価デバイス）の導入など多岐に渡ります。また、平成28年以降は窒息事故なし。病院紹介を対象とした誤嚥性肺炎発症者数が、NST創設前は年間10名程度いましたが、徐々に減少しここ数年は年間2名程度となっています。

このように安全に食事を食べていただくことは当然ながら、最近では日々の食事を美味しく食べていただけることを最優先に考えて活動をしています。これは、その方の意向に最大限に寄り添い、科学的根拠に基づいて食事支援を多職種協働で行うというものです。

施設部門では、食事場面だけでなく、すべての支援において医療と介護の両立を目指しており、私たちの最大の強みである介護力を多職種協働で引き上げていきたいと考えています。

最後に、嚥下機能によってはご希望に浴えないこともあります。できる限り希望に沿うことができるように精一杯努めてまいります。

今後とも、カナンのNSTをよろしくお願いたします。

社会福祉法人カナン
 YouTube
チャンネル

YouTubeチャンネルを開設しました！

社会福祉法人カナンのYouTubeチャンネルを開設いたしました。このYouTubeチャンネルはカナン広報委員会が運営しております。

すでに、施設紹介や訪問看護・訪問リハビリテーションの紹介動画が公開されておりますので、是非ご覧ください。

今後も定期的に動画を公開していきたいと考えております。ご利用者様には出演の依頼をさせていただく可能性もありますので、可能な範囲で協力いただければ幸いです。

それでは、社会福祉法人カナンの紹介動画をお楽しみください。

